

# ふるさと教育

～ふるさと福井への誇りと愛着を持ち将来の福井を考える人を育てる～

## 先人に学ぶ

### ◆ふるさと福井の先人100人

中学校の道徳や高等学校のホームルーム等で、直面した苦難等を乗り越えてきた先人の生き方や考え方等を学習する。

### ◆古典学習

古典音読・暗唱ノート、百人一首カード、故事成語カードなどを使い、福井にゆかりのある人物の作品や福井の土地でつくられた作品を学習する。

→ 小学校3～6年生・中学校1～3年生が、朝の活動や授業等で活用

### ◆図書学校巡回子ども読書

教師や司書が薦めるふるさと文学、古典や名作などを県立図書館から県内の全小中学校に巡回させる。

### ◆白川文字学を活用した漢字学習

平成23年度から全小中学校で漢字教育に活用。白川博士没後10年を記念し、書斎の復元展示など「白川文字学の室」をリニューアル

立命館大学と連携したフォーラム開催など、全国の研究者等とのネットワークを強化

## 地域に学ぶ

### ◆地域と進める体験活動

地域行事やまちづくり等について、地域の人々と連携し、児童・生徒が自らの地域に愛着を持ち、課題等を改善するよう企画・提案する体験学習を行う。

○福井型コミュニティ・スクールを進化させた子どもたちの主体的な体験活動

○モデル校28校を指定（H28）

→ H30：258校（全小中学校）で実施

○学校と地域、企業などの橋渡しを行う「地域コーディネーター」を学校長が推薦し、市町教育委員会が委嘱

※ 自然体験施設等での宿泊を伴う活動など、体験活動の幅を広げる施策についても、今後検討が必要

## ふるさとのキャリア教育

### ◆ふるさと先生

本県ゆかりの企業経営者等の「ふるさと先生」が、高等学校22校で夢や希望を育て未来を築くための授業を実施する。

→ 15名をふるさと先生に委嘱

### ◆高校生県内企業訪問

普通科系17校の高校1年生が、ふるさと福井の職業および企業に関する調査を通して、どのような社会貢献をしているのか理解を深めるために企業訪問を実施

※ライフプラン・・・地元企業での職場見学や職場体験学習、ふるさとに誇りを持ち、地域や自分の将来を考える希望学、ふるさと福井の仕事や子育て、暮らしやすさなどを学ぶライフプラン学習等を行う。（小・中・高等学校）

※芸術教育・・・ヴァイオリンをはじめとする福井出身の音楽家・芸術家による指導等を受けたり、越前和紙を活用した日本画を描いたりする。（小・中・高等学校）